

テーマ「初めての選挙」

東鷹高等学校 川端 春輝

私は今回、選挙権が二十歳から十八歳に引き下げられたということで、初めて選挙に行きました。今回行った選挙は参議院選挙でした。

私は、選挙権が引き下げられる前から、政治の事や選挙の事に興味があり、二十歳になったら絶対に選挙に行こうと決めていました。政治の事に興味があった私ですが、初めての選挙なので、分からないことがたくさんありました。

そこで、私は毎回しっかりと選挙に行っている祖父に話を聞くことにした。また、インターネットで各政党が掲げる政策を調べ、テレビで放送される政見放送もチェックしました。今まで知らなかった選挙運動をする際のルール、選挙違反にはどのようなものがあるのか、違反をするとどのような処分になるのかなど、たくさんを知ることができた。

今回の選挙では、私は憲法、消費税、日本の抱えている何千兆円もの借金、奨学金等の問題について、各政党はどのような策を考えているのかを中心に候補者を選んでいきました。

政治に関心がない限り、適当に名前だけを見ての投票が増えてしまう心配があります。しかし、十八歳になって、選挙の投票カードをもらったとき、大人になるということはどういうことだという実感も生まれたので自分の行動に責任をもつ、という点で良い機会であると思う。

私は投票所に一番に入り、投票箱の中身を確認して投票するという大変貴重な体験をすることができました。次回の選挙でも、投票所一番乗りを試してみようと思う。また、私と同世代の人のほとんどが投票の仕組みを知らないと思うので、友人などにも流れを説明し選挙に行ってくれるよう積極的に発信したい。